

事業番号	08 03 13	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	2015信州発信事業費				担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	9-1-1 信州ブランド確立プロジェクト			課・室	観光誘客課		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興			E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp		
		1選ばれる観光地づくり 2国内外からの誘客・交流の推進			実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	ビッグイベントのプレ・本番・アフターに合わせ、他の地域の露出に負けない大規模でインパクトのある情報発信を実施し誘客促進を図る。				
現状 (予算編成時)	○観光地利用者数 平成22年:8,680万人 (諏訪大社御柱祭、信州デスティネーションキャンペーン) 平成23年:8,435万人 (東日本大震災、長野県北部地震の発生) 平成24年:8,472万人 (東日本大震災落ち込みからの回復、信州四季旅キャンペーン) 平成25年:8,555万人 (信州四季旅キャンペーン)				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施: 検討中	全県的な大規模情報発信であり、他県に負けない情報の発信は、長野県として実施する必要がある。			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	○観光地利用者数 8,807万人 (長野県総合5か年計画、長野県観光振興基本計画 平成27年目安値) ○観光消費額 3,219億円 (長野県総合5か年計画、長野県観光振興基本計画 平成27年目安値) ○新幹線利用者数 610万人 (佐久・上小・長野の各地域観光戦略会議と信越9市町村広域観光連携会議で設定) ○木曾地域宿泊者数 168,300人 (平成25年10月～平成26年3月 観光地利用者統計調査値)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初) H27 (決算) H28 (当初)
		メディア等を活用した大規模な情報発信	委託料・負担金	・テレビ番組、雑誌、新聞、交通広告、イベント等で、長野県の強みである「山岳高原」などの魅力を発信した。	0 59,561 68,000
	木曾・神城観光復興対策	負担金	・木曾地域および白馬地域の観光誘客の回復および振興に関する事業を実施するための負担金を支出した。	- 50,000 0	
	合計			0 109,561 68,000	

事業コスト	区分 (単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越			78,000	
	当初予算		38,009		68,000
	補正予算		78,000	40,000	
	合計(A)	0	116,009	118,000	68,000
	一般財源		38,009	40,000	68,000
	県債				
	国庫支出金		78,000		
	その他	0	0	78,000	0
	決算額(B)		30,972	109,561	
概算職員数(人)		3.00	3.00	4.00	
概算人件費		0	24,774	24,828	33,104
概算事業費(B(A)+C)	0	55,746	134,389	101,104	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
観光地利用者数	8,418万人	8,807万人	9,331万人	達成	-
観光消費額	2,974億円	3,219億円	3,302億円	達成	3,104億円
新幹線利用者数	562万人	610万人	629万人	達成	-
木曾地域宿泊者数(10月～3月)	155,800人	168,300人	H28.10 確定		-
延べ宿泊者数	-	-	-	-	1,862万人
北陸・関西からの新幹線停車5駅乗車人員	-	-	-	-	60万人増
アルクマプロモーションイベント参加件数	-	-	-	-	400件

目標に対する成果の状況	大型イベント等の効果もあり、観光地利用者数、観光消費額、新幹線利用者数は目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 プロモーション手法を紙媒体からWebへ転換し、ターゲットを絞った情報発信を展開する。
-------------------	---